

ウイルスに 気(き)をつけながら
人(ひと)と 会(あ)って 楽(たの)しむ生活(せいかつ)を
また 少(すこ)しずつ 始(はじ)めましょう!

兵庫県(ひょうごけん)で コロナウイルスに かかる人(ひと)は 今(いま)も 1日(にち) 1000人(にん)ぐらい います。これからも ウイルスに かからないように よく 気(き)をつけなければ なりません。ワクチンを ぜひ 注射(ちゅうしゃ)してください。

しかし、お祭(まつ)りや 行事(ぎょうじ)をして、げんきな町(まち)を 作(つく)って いくことも たいせつです。ウイルスが 広(ひろ)がらないように よく 気(き)をつけながら、地域(ちいき)のお祭(まつ)りや 行事(ぎょうじ)を しましょう。人(ひと)と 会(あ)って 楽(たの)しむ生活(せいかつ)を また 少(すこ)しずつ 始(はじ)めましょう。

1 ウイルスにかからないように気(き)をつけてください

- ときどき 部屋(へや)に 新(あたら)しい空気(くうき)を 入(い)れてください。マスクをしてください。よく 手(て)を 洗(あら)って 消毒(しょうどく)してください。

新(あたら)しい空気(くうき)が 入(はい)らない場所(ばしょ)に 行(い)かないでください。人(ひと)が多(おお)い場所(ばしょ)に 行(い)かないでください。人(ひと)と 近(ちか)くで 話(はな)さないでください。

ウイルスにかからないように、毎日(まいにち)の生活(せいかつ)の中(なか)で よく 気(き)をつけてください。

- 下(した)のようなとき、マスクをしなくてもいいです。

【建物(たてもの)の中(なか)】

人(ひと)と 近(ちか)く ならなくて 人(ひと)と 話(はな)さないとき

【建物(たてもの)の外(そと)】

人(ひと)と 近(ちか)く ならないときや、人(ひと)と 話(はな)さないとき

- 熱(ねつ)や せきがあるとき、できるだけ 外(そと)に 行(い)かないでください。電話(でんわ)してから、病院(びょういん)に 行(い)ってください。

2 ワクチンを ぜひ 注射(ちゅうしゃ)してください

- ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)すると ウイルスに かかりにくく なります。ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)した人(ひと)は ウイルスに かかったとき、病気(びょうき)が 重(おも)く なりにくい です。まだ ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)していない人(ひと)は ぜひ ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。
- ウイルスに かかると 若(わか)い人(ひと)でも 病気(びょうき)が 重(おも)くなったり、長(なが)く 続(つづ)いたりすることが あります。家族(かぞく)や友達(ともだち)に ウイルスを うつしてしまうかもしれません。できるだけ はやく ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。
- 3回目(かいめ)のワクチンが まだの人(ひと)は ぜひ ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。60歳(さい)以上(いじょう)の人(ひと)や 60歳(さい)以下(いか)で 病気(びょうき)が ある人(ひと)は 4回目(かいめ)のワクチンを 注射(ちゅうしゃ)することが できます。できるだけ はやく ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。

3 ウイルスに 気(き)をつけながら 地域(ちいき)の行事(ぎょうじ)を してください

- ウイルスが 広(ひろ)がらないように よく 気(き)をつければ、イベントや 行事(ぎょうじ)を しても いい です。みなさんが ウイルスに かからないように よく 気(き)をつけながら 地域(ちいき)のお祭(まつ)りや 行事(ぎょうじ)を してください。人(ひと)と 会(あ)って 楽(たの)しむ生活(せいかつ)を また 少(すこ)しずつ 始(はじ)めましょう。
- 食(た)べたり 飲(の)んだりする店(みせ)では 人(ひと)と 話(はな)すとき マスクを してください。
- これから 大雨(おおあめ)や台風(たいふう)が 多(おお)く なります。じぶんの町(まち)のハザードマップを 見(み)てください。避難(ひなん)するとき 持(も)って行く物(もの)を 準備(じゅんび)してください。避難(ひなん)するとき マスクや 消毒(しょうどく)する物(もの)を 持(も)って行(い)ってください。